

2017年3月

コケモモ種

Lingonberry

(*Vaccinium vitis-idaea* L.)

コケモモ種特性審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、ツツジ科 (Ericaceae) スノキ属 (*Vaccinium* L.) の、コケモモ種 (*V. vitis-idaea* L.) の全ての栄養繁殖性品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 挿し木 2 年苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 10 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 6 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 5 個体又は各個体から 2 つずつ採取した部分 10 個とする。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、植物体、枝、葉、花序及び花に関する形質は開花盛期に調査する。
葉に関する形質は、株の中央部に着生する典型的な葉で調査する。
果実に関する形質は生理的に成熟した果実で調査する。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があつて、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がそれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、栄養繁殖性品種の場合、供試個体数が 6 のとき、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 樹姿 (形質1)
- ii) 葉身の長さ／幅 (形質7)
- iii) 葉身の斑の有無 (形質10)
- iv) 葉身の斑の色 (形質12)

v) 花の色 (形質16)

以下の区分とする。

Gr.1: 白

Gr.2: 桃

VI. 特性表で使用する記号の説明(Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(*) : 品種記載の国際調和のための必須調査形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 疑似の質的形質

(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け(特性表のピンク色の部分) : 願書に添付する説明書(種苗法施行規則第7条、別記様式第2号)に出願者が記載する特性および階級値

状態区分

質的形質及び疑似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表(Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN (+) G	樹姿	Plant: growth habit	植物体全体の形	観察 VG	1 2 3	直立 斜上 開張	upright semi-upright spreading	大実苔桃	
2		QN	樹高	Plant : height	開花期における地際から最高部位までの高さ	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	short medium tall	大実苔桃	
3		PQ	前年枝の色	One-year-old shoot : color	前年枝中央部の色	観察 VG	1 2 3 4	緑 淡褐 褐 赤紫	green light brown brown red purple	大実苔桃 白覆輪コケモモ	
4		QN (+)	前年枝の毛の長さ	One-year-old shoot : length of pubescence	前年枝中央部の毛の長さ	観察 VG	1 2 3	短 中 長	short medium long	大実苔桃 白紅覆輪苔桃 ブータン苔桃	
5		QN	葉身の長さ	Leaf blade : length	成葉の葉身の長さ	測定 mm MS	1 3 5	短 中 長	short medium long	大実苔桃	
6		QN	葉身の幅	Leaf blade: width	成葉の葉身の最大幅	測定 mm MS	1 3 5	狭 中 広	narrow medium broad	大実苔桃	
7		QN G	葉身の長さ／幅	Leaf blade : ratio length/width	葉身の幅に対する長さの比	測定 比 MS	1 3 5	小 中 大	small medium large	ブータン苔桃 権太大実コケモモ	

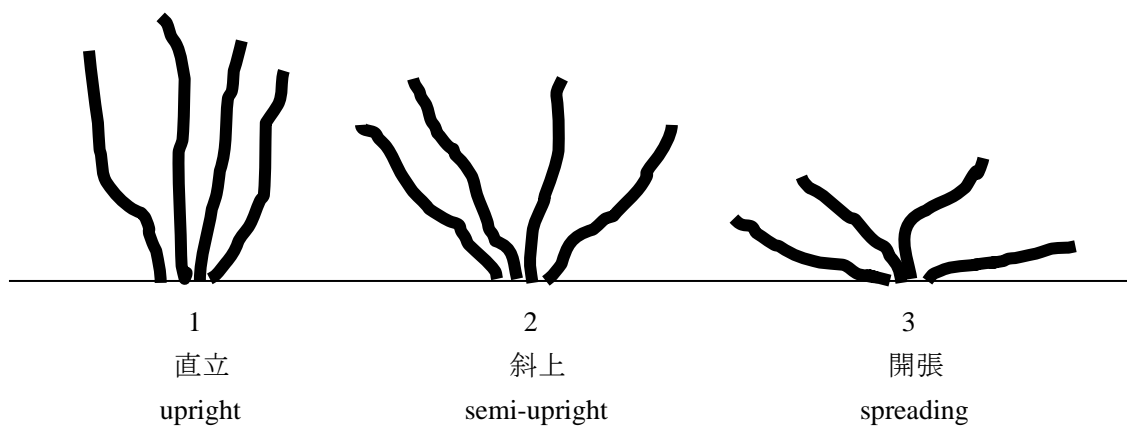
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8		QN	葉身の光沢	Leaf blade : glossiness	成葉の葉身の光沢の強弱	観察 VG	1 2 3 4	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong	白紅覆輪苔桃 大実苔桃	
9		QN	葉身の表面の緑色の濃淡	Leaf blade : intensity of green color on upper side	成葉の葉身の表面の緑色の濃淡（斑入り品種にあつては、最も濃い緑色部で評価する。）	観察 VG	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	大実苔桃	
10		QL G	葉身の斑の有無	Leaf blade : variegation	成葉の葉身の表面の斑の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	大実苔桃 白覆輪コケモモ	
11		PQ (+)	葉身の斑の分布	Leaf blade : distribution of variegation	成葉の葉身の表面の斑の分布	観察 VG	1 2 3 4	縁 中央部 縁及び中央部 不規則	margin central margin and central irregular	白覆輪コケモモ	
12		PQ G	葉身の斑の色	Leaf blade : main color of variegation	成葉の葉身の表面の斑の主な色	観察 VG	1 2 3 4 5	白 黄 黄緑 淡緑 桃	white yellow yellow green light green pink	白覆輪コケモモ	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13		PQ	葉身の斑の二次色	Leaf blade : secondary color of variegation	成葉の葉身の斑の二次色	観察 VG	1 2 3 4 5	白 黄 黄緑 淡緑 桃	white yellow yellow green light green pink	白覆輪コケモモ	
14		QN	1花序の花数	Inflorescence : number of flowers	1花序に着生する花の数	測定 MS	1 3 5	少 中 多	few medium many	大実苔桃	
15		QN	花序の長さ	Inflorescence : length	花序の長さ	測定 mm MS	1 3 5	短 中 長	short medium long	大実苔桃	
16		PQ G	花の色	Flower : color on outer side	花の外面の色	観察 VG		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Color Chart (indicate reference number)		
17		QN (+)	果実の長さ	Fruit : length	成熟果の果柄着生部から果実先端までの長さ	測定 mm MS	1 3 5	短 中 長	short medium long	大実苔桃	
18		QN (+)	果実の幅	Fruit : width	成熟果の最大幅	測定 mm MS	1 3 5	狭 中 広	narrow medium broad	大実苔桃	
19		QN	果皮の色	Fruit : color of skin	成熟果の果皮の色	観察 VG		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Color Chart (indicate reference number)	大実苔桃	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20		QN	開花始期	Time of beginning of flowering	半数の株の第1花が開花した時期	観察 VG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	大実苔桃	
21		QN	成熟期	Time of fruit ripening	株内に成熟した果実が複数個確認できた時期	観察 VG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	大実苔桃	

VIII. 特性表の説明(Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 樹姿 Char. 1 Plant: growth habit



形質 4 前年枝の毛の長さ Char.4 One-year-old shoot : length of pubescence



1
短
short



3
長
long

形質 11 葉身の斑の分布 Char.11 Leaf blade : distribution of variegation



1
縁
margin



2
中央部
central



3
縁及び中央部
margin and central



4
不規則
irregular

形質 17 果実の長さ Char.18 Fruit : length

形質 18 果実の幅 Char.19 Fruit : width



長さ length
(果柄着生部から果実先端まで)

幅
width
(果実の最大幅)